

# 希望胸に新たな一歩



▶ 卒業生・修了生を代表して謝辞を述べる森優さん

## 2015年度卒業式・学位記授与式



▶ 青空の下、後輩の祝福を受ける

2015年度専修大学卒業式・学位記授与式が3月22日、東京都千代田区の日本武道館で行われ、4235人が大学生活の思い出と新生活への希望を胸に学び舎から飛び立った。

式では学部、博士後期課程修了生、修士課程修了生、法科大学院修了者の各総代に学位記を授与。学術及び体育の分野で優れた成績を残した学生に与えられる川島記念賞では38人に賞状とメダルが贈られた。

卒業式・修了式を迎える。本学に対する社会的に与えられた学生の皆さん、まな評価は、卒業生の社会におおめどつごさいにおける活躍に依拠して。また、ご父母・保います。これから皆さん護者の皆さまにおかれま一人一人の活躍が、将来しても、さぞや安堵さの専修大学の評価を決定す。お慶びのこと拝察するといっても過言ではない。あります。

本学の卒業生は累計25万5643人となり、また、卒業生のうち女子学生は1541人で、京オリソニックの年に創

### 矢野 建一学長 式辞

## 専修の名を背に活躍を



全体の37・3%に当たり立140周年を迎えます。均衡のとれた持続可能な社会を形成し、21世紀ビジョンとして「社会知性の開発」を維持するためには、人文、社会科学を学び、その素養を身につけた女性の活躍が求められます。皆さんの奮闘を期待しております。

高浜虚子に「一を知つて二を知らぬなり卒業」という俳句があり、すなわち虚子は、卒業はあくまでも社会への窓口に過ぎず、大学における学びによって、問題のすべてが解決できるわけではないということに暗に言おうとしたものと思われま。

高浜虚子に「一を知つて二を知らぬなり卒業」という俳句があり、すなわち虚子は、卒業はあくまでも社会への窓口に過ぎず、大学における学びによって、問題のすべてが解決できるわけではないということに暗に言おうとしたものと思われま。



野で活躍することが、将来の専修大学の評価を決定する。肝心なのは、深い人間理解と倫理観を持ち、独創的な発想で主体的に社会に貢献していく姿勢だ。式辞を述べた。

来賓の馳浩文部科学大臣(昭59)が「専修ファミリーの一員としての誇りを持つ」と語り、卒業生・修了生を代表して森優さん(経営学部)が、4年間の学びや学生生活への謝辞を述べた。森さんは「知識や経験が降り注ぐなか、多くの

ご父母・保護者が祝福。武道館がある北の丸公園周辺は晴れ着やスーツ姿の卒業生・修了生であふれ、ほころび始めた桜の花をバックに記念撮影するなど華やかな雰囲気広がった。

# ニース専修

【専修大学】ホームページ

http://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行 (定価一部590円) 発行所 専修大学広報課 101-8425 東京都千代田区 神田神保町3-8 ☎03-3265-5819(直)

### 主なニュース

- 14 学部長・大学院研究科長・法科大学院長から贈る言葉
- 13 川島記念学術賞・体育賞・奨励賞/大学院・法科大学院総代
- 12 卒業生・修了生が振り返る「専大の思い出」
- 11 花ひらくことばと文化の教育 文学部創立50周年
- 10 文・樋口映美ゼミ 6年かけ米国人自伝を翻訳出版
- 9 農業インターンシップの協定を締結/就活スタート
- 8 石巻専修大学 学位記授与式/川島記念学術賞に7人

